

文化・芸術の催し

美術博物館の催し

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432/FAX38-5434 (〒659-0052 伊勢町12-25)

芦屋市立美術博物館

検索



万葉のシーズン(saison)

—奈良県立万葉文化館 季節のコレクション—



■会期 4月14日～6月17日

■内容

奈良県立万葉文化館の「万葉日本画」コレクションのなかから、春夏秋冬それぞれの季節(シーズン)をテーマに描かれた作品をセレクトし、折々の色が作り出す四季をご覧ください。

※画像はすべて奈良県立万葉文化館蔵

上村松篁《春愁》平成10(1998)年



畠中光享《春柳葛城山》平成8(1996)年

●講演会「古代の芦屋と万葉集」

■日時 4月14日(土) 午前11時～正午 ■会場 講義室 ■講師 吉原啓氏(奈良県立万葉文化館研究員) ■定員 80人 ■参加費 要観覧料

【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日)、4月1日～13日(展示替えのため)【観覧料】一般1,000(800)円、大高生700(560)円、中学生以下無料※( )内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの人とその介護の人は各当日料金の半額

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/FAX38-3244 (〒659-0052 伊勢町12-15)

谷崎潤一郎記念館

検索



【ロビーギャラリー】

ケンジ・ベルト・スズキ“EX…”

■会期 3月20日～4月22日(最終日は午後3時まで) ■内容 フランス人アーティストのケンジ・ベルト・スズキ氏が、女性へのオマージュをテーマに木彫、鉄のオブジェ、日本初公開のドローイングをお見せします。 ■参加費 要観覧料



©Maël Kerneis

【ギャラリートーク】 ケンジ・ベルト・スズキレクチャー



ケンジ・ベルト・スズキ氏 ©Maël Kerneis

■日時 3月31日(土)・4月1日(日)各午後2時～3時30分 ■内容 ロビーギャラリー展を開催中のケンジ・ベルト・スズキ氏がアートについて語ります。トークは日本語。31日は「日本とフランスのアート、その状況」・4月1日は「女性への愛について」 ■定員 各回30人(申し込み不要) ■参加費 各回500円(別途要観覧料)

【文学館講座】 初めての万葉集

■日時 4月4日～(毎月第1水曜)午前10時30分～正午 ■内容 「万葉集」の主な和歌を一首ずつ取り上げて講師が解説。毎回講義の最後に全員で和歌を朗詠し、古代人の心を体感します。 ■定員 16人 ■講師 樋口百合子氏(奈良女子大学古代学学術研究センター協力研究員) ■受講料 7,500円(3カ月分) ■申し込み 上記へ

【文学館講座】 谷崎の「文章読本」を読む

■日時 4月5日～(毎月第1木曜、5月は第3木曜)午前10時～11時30分 ■内容 「日本語の文章を書く心得」を解き明かした谷崎潤一郎の随筆「文章読本」を分かりやすく解説。川端康成、三島由紀夫、丸谷才一らの「文章読本」との読み比べもあります。 ■講師 柏木隆雄氏(大阪大学名誉教授) ■教材 谷崎潤一郎「文章読本」(中公文庫) ■定員 20人 ■受講料 7,500円(3カ月分) ■申し込み 上記へ



柏木隆雄氏

【文学館講座】 英語で読む「不思議の国のアリス」

■日時 4月24日～(毎月第4火曜、7月は第5火曜、8月は休講)午前10時～11時30分 ■内容 「不思議の国のアリス」の原文を声に出して読み、イギリスのRADA(王立演劇学校)出身の舞台俳優の指導を受けた講師が、物語を解説し発音を教えます。 ■講師 堀江珠喜氏(大阪府立大学教授) ■教材 初回に原書(1,600円)を購入 ■定員 18人 ■受講料 6,000円(3カ月分) ■申し込み 上記へ

【開館30年春の特別展】

潤一郎時代絵巻 —戦国の焔王朝の夢—

■会期 3月17日～6月17日 ■内容 波乱の戦国絵巻「乱菊物語」「盲目物語」や、王朝の美を極めた「潤一郎訳源氏物語」「少将滋幹の母」など、歴史小説にも名作の多い谷崎潤一郎。直筆原稿や日本画家・北野恒富による「乱菊物語」挿絵原画などで、谷崎が歴史に抱いた夢の軌跡をたどります。 ■参加費 要観覧料



「乱菊物語」 画・北野恒富

【開館30年上映会】 映画 「細雪」

当日着物で来場すると「春の特別展」招待券を1人1枚プレゼント!



©1959角川映画

■日時 4月15日(日)午前10時30分～午後0時15分・午後1時30分～3時15分 ■会場 ルナ・ホール ■内容 旧家の美しい四姉妹の暮らしを、原作の舞台である芦屋で長期口ケをして描き出した名作。出演は京マチ子・山本富士子、監督は島耕二。大映1959年作品 ■定員 各回600人 ■参加費 700円(前売り600円) ■申し込み 上記へ

【開館30年講座】 文豪谷崎 美食の宴 —春—

■日時 4月22日(日)午後4時～ ■内容 谷崎文学に描かれた美食の数々を、「細雪」にもその名が登場する料亭「播半」出身の料理人が再現。 ■行程 講義室で学芸員のレクチャーの後、展示室を鑑賞。西宮北口の日本料理店「花ゆう」で解説を聞きながら谷崎文学の料理を味わいます。 ■定員 20人 ■講師 柏木隆雄氏(大阪大学名誉教授) ■参加費 10,000円(食事代・観覧料含む。交通費・飲み物代別途) ■申し込み 上記へ



【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)【休館日】3月12日～16日(展示替えのため)、19日・26日【観覧料】一般400(320)円、大・高生300(240)円、中学生以下無料※( )内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの人とその介護の人は各当日料金の半額